

鹿児島県漁海況週報

平成30年7月5日発行(6月28日～7月4日)
第2762報【旧暦:5月15日～5月21日/月齢14.3～20.3/潮汐:大潮～中潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、6月29日現在、屋久島御崎の北10.7マイル付近にあり、接岸している。

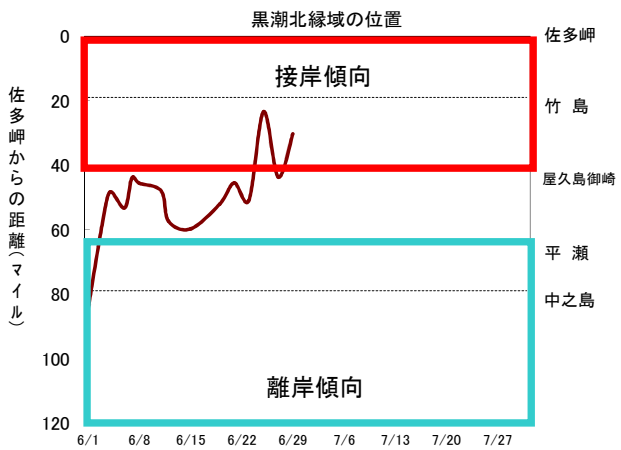
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、7月3日現在、35マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、すべての海域で0.4～2.6℃昇温した。

平年比較では竹島、屋久島御崎、中之島、甬海峡で“かなり高め”，鹿児島、与路島で“やや高め”，その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	28.4	+1.9	+0.4	平年並
鹿児島	25.5	+1.1	+0.8	やや高め
佐多岬	24.6	+0.4	+0.1	平年並
竹島	26.7	+1.6	+1.5	かなり高め
屋久島御崎	27.4	+1.3	+1.3	かなり高め
中之島	28.3	+2.6	+1.0	かなり高め
笠利崎	26.7	+0.9	-0.4	平年並
与路島	26.9	+0.8	+0.7	やや高め
与論	27.3	+0.4	+0.2	平年並
甬海峡	26.4	+1.0	+1.8	かなり高め

鹿児島一那覇定期客船観測は6/29-30(システム不具合のため)
串木野一甬定期客船観測は7/4

【漁況】

* 台風の影響で全般に低調な漁模様

○定置網

甬島海域では、週計でカンパチ(1～1.5kg)が580kg、カツオ(2～3kg)が370kg、メジナ(1kg)が300kg、マルソウダ(0.3～1kg)が270kg、ハカツオ(2～2.5kg)が220kg、シマアジ(0.5～2kg)が200kgの入網。西薩南部海域では、マルソウダ(500g)が9～24トン/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、1日のみゴマサバ(500g)が6トンの入網。鹿児島湾口部大隅半島側ではマルソウダ(200～400g)が1～1.3トン/日、1日のみハカツオ(0.8～1.5kg)が230尾、カンパチ(4～6kg)が13尾の入網。大隅半島東部海域では、週計で32統がウルメイワシ、ハカツオ、マアジ主体に25トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でマアジ、カタチイワシ、マルアジ主体に10.3トンの入網。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

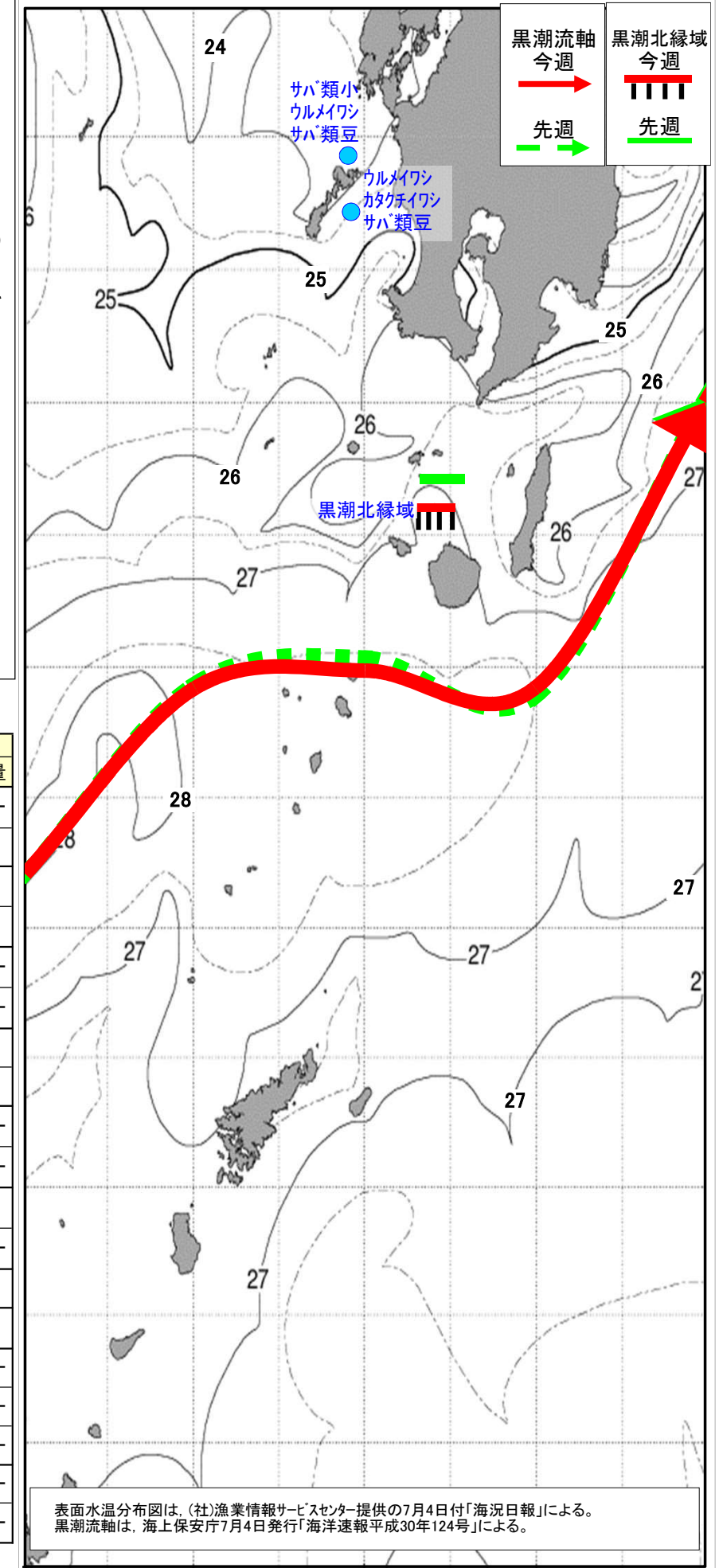
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	前週		前年同期		
							隻数	漁獲量	隻数	漁獲量	
旋網	阿久根	大	1	15	縄瀬	サバ類小63 ウルメイワシ20 サバ類豆15	14.9	4	40	0	—
		中	1	3	甬東	ウルメイワシ80 カタチイワシ11 サバ類豆6	2.9	16	118	4	9
	枕崎	大	0	—			—	4	117	2	25
		中	0	—			—	8	274	4	63
	内之浦	中	0	—			—	0	—	0	—
	山川	中	0	—			—	0	—	0	—
計	大	1	15			14.9	8	157	2	25	
	中	1	3			2.9	24	392	8	72	
東海旋網	阿久根	0	—			—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—			—	0	—	0	—	
棒受網	阿久根	0	—			—	79	58	11	12	
	内之浦	0	—			—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	32	25		ウルメイワシ20 ハカツオ13 マアジ豆12	0.8	42	66	47	65	
刺網	阿久根	7	1	甬	キビナゴ100	0.1	74	8	78	18	
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	0	—			—	0	—	0	—
		小	0	—			—	0	—	0	—
		海旋	0	—			—	0	—	0	—
	山川	中	1	11		カツオ小100	11.4	0	—	0	—
		海旋	0	—			—	1	742	0	—

○キビナゴ刺網

甬島海域では、3～10箱/隻・日の漁。西薩南部海域では、1～30箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では6～10箱/隻・日の漁。

○その他

西薩海域では、ごち網でマダイ(0.9～1.5kg)を2～30kg/隻・日、チダイ(200～300g)を2～60kg/隻・日の漁。一本釣りでイサキ(200～800g)を10～30kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、底曳網でヒゲナガエビを100kg/隻・日の漁。一本釣りでイサキ(200g)を2～3kg/隻・日、チダイ(300g)を2～3kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、刺網でアカウシソタ(400～800g)を50kg/隻・日の漁。一本釣りでイサキ(300～500g)を5kg/隻・日、メジナ(500～900g)を3kg/隻・日の漁。熊毛海域では、一本釣りでゴマサバ(500～600g)を20～30kg/隻・日の漁。曳縄でハカツオ(2～3kg)を1日のみ100kg/隻の漁。奄美南部海域では、旗流しの3日操業でソテイカ(胴体のみ13kg)を50～500kg/隻の漁。延縄の3日操業でマダイ(10kg)を150kg/隻、



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の7月4日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁7月4日発行「海洋速報平成30年124号」による。